

木島平村のイベント情報

収穫の秋に合わせて、木島平村の物販イベントが連日開催されます。関東方面で開催するイベントをご紹介しますので、是非お近くの会場にお出かけください。

日程	内容・場所
10/29 (日)	高島平祭【特産品販売】 (旧高島第7小学校校庭)
11/3 (金・祝)	舟渡技能祭【特産品販売】 (都立職業能力開発センター板橋校)
11/11 (土) ~12 (日)	板橋農業祭【特産品販売】 (赤塚体育館周辺)
11/11 (土) ~12 (日)	西東京市民まつり【特産品販売】 (西東京いこいの森公園)
11/18 (土) ~19 (日)	J A東京あおば農業祭【特産品販売】 (練馬区光が丘公園)
11/18 (土) ~19 (日)	調布市農業祭【特産品販売】 (調布市役所前広場)
11/19 (日)	名水火口そば祭【特産品販売】 (調布市深大寺)
11/26 (土) ~27 (日)	J A東京あおば直売所イベント (J A東京あおば石神井支店)

10/22 (日) 幻の滝「樽滝」秋の落水

樽滝の秋の落水が行われます。高さ50mの岩盤を水が流れ落ちる光景は圧巻です。

落水に合わせて、周辺施設でもイベントが行われますので、この機会にぜひご来村ください。詳しくは、同封したチラシをご覧ください。

【樽滝の落水】

時間… 8時30分～16時

場所… 国道403号 滝見橋



体を動かし、頭を働かせ、心に感ずる

東京都台東区 山城 弘枝(平沢出身)

『「体を動かし、頭を働かせ、心に感ずる』、この教えを良く守り、立派な中学生になります!』

卒業生の誓いの言葉を声高らかに唱和し、私は中部小学校を巣立った。

高校卒業後の進路に迷っていた時、父が、「これからはコンピューターの時代になるが、東京の専門学校に行って、コンピューターの勉強してみるが?」と言って背中を押してくれ、私は木

島平村を巣立った。

専門学校卒業後、東京で就職してシステムエンジニアになり、東京↓三重↓新潟↓福岡↓札幌と、様々な都市の金融機関に赴かせていただいた。日本中の様々な街で暮らしながら、私はシステム開発の仕事に勤しんだ。

母は、「おらが東京で働いていた時に送ってもらって嬉しかったが、おらも自分の子供に野菜を送ってやる親になろうと思っただんだ」と言っつて、丹精込めて育てたお米や野菜を日本中の私の元へ送り届けてくれた。

お盆と年越しには、必ず実家に飛んで帰った。自分が日本どこに住んでいても、日本の真ん中の木島平村平沢で私を待っていてくれる家族がいることが、なによりも心の支えだった。

『体を動かし、頭を働かせ、心に感ずる』・・・様々な土地で様々な経験をする度に、中部小学校の校訓が、いつも私の心の中に響き渡り、いつしかこの教えを実体感できている自分に気がついた。

40代で東京に戻り、浅草に部屋を借りた。実家に帰ると必ず拝む、お仏壇のお線香の香りが漂う街の雰囲気が入った。

一通のハガキに招かれて参加した飯山北高OB会の関東支部会の会場で、岡田庸利さんに巡り会い、ふるさと応援団木島平会にお招きいただいた。会員として参加させていただくうちに、役員も務めさせていただくことになり、総会や新年会の最後には皆さんの前で村歌を歌わせていただくようにもなった。

『体を動かし、頭を働かせ、心に感ずる』・・・今までは、ふるさとから恩を受けるだけだった私が、ようやくふるさとに、少しずつでも御恩返しができるようになった気がした。

浅草に住んでから、隅田川沿いを走るようになった。スカイツリーや屋形船を眺め、好きな音楽を聴きながらマイペースで走っ

ているうちに、フルマラソンを完走できるようになった。

新幹線の飯山駅開業を記念して開催されることになった北信州ハーフマラソンには、第1回目から毎年参加させていたでいる。「弘枝が走るのを応援するのがおもしろいながら、毎年楽しみにしてるぞ」と、両親・親戚・旧友たちが忙しいスケジュールをやりくりして都合をつけてくれ、木島平村役場から飯山までのあちこちの浴道に立って、「ほれ、弘枝！頑張れ！頑張れ！」と大きな声で応援してくれる。

みんなの声援を全身に浴びながら、生まれ育ったふるさとの景色の中を駆け抜けるとき、なんとも言えない喜びと感謝の気持ちで、心がいっぱい満たされていく。

『体を動かし、頭を働かせ、心に感ずる』・・・この教えを良く守り、ふるさとに感謝し、御恩返しをしながら、実り豊かな人生を歩んでいきたい。



会報原稿募集中!

【毎月5日まで「左記へ」送付ください。】

【送付先】

〒389 2392 木島平村役場内 ふるさと応援団事務局

FAX 0269 824121

✉ seisaku@vil.kijimadaira.lg.jp